

執筆者の住所(ABC順)

足立 義弘

遠藤 知二

石田 達也

木下 賢司

高橋 匡

谷角 素彦

編集後記

ようやくにして、但馬むしの会会誌「IRATSUME」創刊
なったかと思うとホッとする。むろん、いけば勝負は二
れかり、である。

根っからの「蝶屋」さん、「虫屋」さんには、創刊号は
それほど面白いものではないかも知れない。具体的な報
告としては木下さんの「采日岳の蝶類」だけで、後はむ
しの名前すり大してでてこない。けれど、われわれの旗
上げとしてみれば、これで仕方がなかったのだ。要する
にまだ何にもない、これから築き上げていくしかないの
だから、今後を期待してもういたい。

まだ執筆願いたい人も何人かいたのだけれど、今回は
都合で載せられなかった。二人りの人々には次号から執
筆していただければ、と思っている。

次号を目指して今シーズンは大いにかんばろう!